

竹川病院 郡司 麻恵子 (看護師 主任)

功 績 認知症患者への納得と安心のケアを実現するため、倍率が高く難関分野といわれている認知症認定看護師教育課程の入試試験に1発で合格。その学ぶ姿勢は全職員の模範となり、また、その学びを今後全職員に広めることで、認知症患者へ質の高いケアの実現に大きく貢献できるきっかけを作った功績

推 薦 者 飯澤 若子

推 薦 理 由 認知症患者への納得と安心のケアを実現するため、倍率が高く難関分野といわれている認知症認定看護師教育課程の入試試験に1発で合格。その学ぶ姿勢は全職員の模範となり、また、その学びを今後全職員に広めることで、認知症患者へ質の高いケアの実現に大きく貢献できるきっかけを作った

内 容

10月19日、今年度の認知症認定看護師教育課程の入試試験合格発表があり、見事、郡司が健育会初の合格者として発表されました。

認知症認定看護師教育課程の入学は非常に倍率も高く難関な分野であり、日々主任としての役割を果たしながら受験勉強を行うことは簡単なことではありません。しかし、これまで多くの認知症患者の看護に携わってきた経験と、当院においても18%を超える認知症患者への質の高い心のこもった対応をしていきたいという熱い思いから、今回のチャレンジに至りました。

今回の合格は、事例2件の提出、独学による筆記と小論文対策を1年以上をかけ準備をしてきた日々の積み重ねが実を結んだ成果であると思いますが、その努力は称賛に値し、全職員に対し学ぶ姿勢の大切さを示す模範となっています。

また、H30年6月～H31年2月の教育改定を終了した暁には、その学びを全職員に広め、認知症の患者さんやそのご家族への納得と安心のケアの実現に大きく貢献、病院としては認知症ケア加算1を取得し広く社会への貢献が可能となります。

患者さんのために『誰か』ではなく『自分が』実践した今回の取り組みは、ビジョン実現のために一人一人が使命感をもって、更に質の高い医療を提供するための一歩になったと感じ理事長賞に推薦させていただきます。